

高知大学 病院 ニュース

〔編集〕

高知大学病院ニュース

編集委員会

委員長 寺田 典生

〔発行人〕

高知大学医学部附属病院

病院長 横山 彰仁



第二病棟(東より)

新病棟が完成しました

施設管理課



第二病棟(北より)

新病棟(第二病棟)が完成しました。

高知大学医学部附属病院再開発は、病院の基本理念を包括した「地域に密着した先端医療の推進と医療人の育成」を果たすため、平成24年より平成31年まで6年間の予定で開始されました。

第1ステージとして新病棟の工事を平成24年1月に着工し、今年11月に完成しました。

新病棟の名称は「第二病棟」と決まり、既存の東西病棟は第二病棟に合わせて「第一病棟」と名称を変更します。第二病棟は免震構造であり、地震の強い揺れを軽減するための装置が設置され、患者さんは安心した療養と治療を受けられます。第二病棟西側には、地上から屋上まで続く避難スロープを設置しています。これは、強い地震時に停止する恐れのあるエレベーターに代わる昇降手段となり、患者さんを乗せた簡易ベットでも通行が可能な構造になっています。



また、屋上にはヘリポートを設置しています。災害時等に備え同階には医療ガス・無停電電源コンセントを備えた処置室(緊急シャワー室)もあり、ヘリポートから手術室へ搬送される被災患者さんの緊急処置ができるようになっています。

病院再開発は平成20年より検討に入り、文部科学省に平成22年8月に採択され検討を継続中ですが、病院再開発構想から第二病棟完成までに6年を経ています。この間、多くの大学内外の関係者が病院の基本理念を基に病院再開発計画に携わっています。

個室病室

まず病院再開発計画パンフレット作り、基本・実施設計を行い、第二病棟建設においては診療科、看護部、事務部、

施工業者等で医療機器や机が適正に配置可能かを工事図面で確認した後に、現場施工するなどしてより良いものを目指しました。その成果が形として表れていますので皆さん実際の運用を楽しみにしててください。きっと患者さんのみならず、学生さんや教職員の方々にも喜んでいただけることと確信しています。



4床病室

第二病棟の今後の予定は、厚生労働省の立入検査を受けた後、平成27年2月末頃までに備品等の搬入・備え付けを行い、3月7日に第二病棟完成記念式典、4月から実際に稼働する予定です。



手術室

病院再開発は継続中ではありますが、第二病棟完成までに携わりました関係者の皆様のご尽力、並びに工事中に通行制限、騒音等が発生しご迷惑をおかけした患者さん、近隣住民の方、看護宿舎の方、学生さん、教職員の方々にはご協力いただき感謝いたします。これからも、平成31年まで病院再開発は続きますが、今後ともどうぞよろしく願います。



ICU(1ブース)

就任のご挨拶

～放射線医学講座教授に任ぜられて～



放射線医学講座
教授

山上 卓士
やまがみ たくじ

平成26年11月1日付けで、放射線医学講座教授を拝命しました山上卓士です。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は平成3年に京都府立医科大学を卒業後、平成7年から、愛知県がんセンター、京都府立医科大学、そして平成25年からは広島大学で、放射線診断を中心に放射線診療に従事してまいりました。平成15年に講師に任じられたところからは、主にインターベンショナルラジオロジー(IVR)の分野を担当してまいりました。平成17年には短期間ですがIVRのメッカといわれる米国のオレゴンヘルスサイエンス大学などに留学し、それ以降世界の著名な研究者たちと交流を続けております。

私はこれまでいくつかの施設に在籍してきましたが、それぞれの施設でニーズに合わせた診療を行い、それを発展させることを心がけてまいりました。その結果、いずれもその分野において全国有数の施設となりました。同時に、日常診療の中で感じた疑問や新たな取組みについての研究を行い

英語論文にしてきました。更に、その結果を日常診療に反映させることで、より高度な診療を行えるようになりました。このような環境の中で、当初は論文を不得手にしていた後輩達も、今では自ら研究と臨床を両立させてくれています。高知大学医学部におきましても、本学ならではの先進的な放射線診療をまずは一つか二つ展開し、多くの患者さんに提供し、また、これを学ぶべく多くの医師達が集まってくるような施設にしたいと思ひます。そしてゆくゆくは数多くの分野において、高度な放射線診療を高知から全国に、さらには世界に普及させるような教室を目指します。

放射線科は、画像診断、IVR、放射線治療と毛色の異なる幅広い分野で成り立ち、また、頭の先から足の先まで全ての臓器を取り扱う点が特徴的であり、私自身魅力に感じています。このような中央部門である放射線科の質が向上すれば、各科の診療を支援し、ひいては病院全体の診療の向上に寄与することができると信じており、それを実現できる環境を作ってまいります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

初期臨床研修医紹介 Part 2

今回は25名(医:22名、歯:3名)のうち、13名を紹介します。

卒後臨床研修センター

- ①名前 ②出身 ③趣味・特技
- ④高知大学医学部附属病院での研修、ここがいい!!
- ⑤今後の抱負を一言 ⑥将来の進路や関心のある分野



- ①舟木 孝志(ふなき たかし)
- ②京都府京都市
- ③バスケットボール
- ④自分のやりたいことが何でもできるし、やらせてもらっている!!
- ⑤まずは、自分ができることを精いっぱい頑張りたいと思います。
- ⑥循環器



- ①山口 祥(やまぐち さち)
- ②高知県高知市
- ③イラストを描くこと。ダンスを踊ること。
- ④同期がたくさんいて、相談しやすい。カンファレンスや講義をしてもらえる機会も多く、勉強できる環境がある。
- ⑤カッコいい医師になる。
- ⑥オベをしたいので外科(?)



- ①松岡 志乃舞(まつおかしのぶ)
- ②滋賀県大津市
- ③散歩、ペット
- ④先生と研修医の数が多いところ
- ⑤頑張りたいと思います。



- ①横田 啓一郎(よこた けいいちろう)
- ②高知県高知市
- ③サッカー
- ④多くの先生が熱心に指導してくれます。
- ⑤がんばります!
- ⑥内科にも外科にも興味あります。



- ① 藤枝 悠希 (ふじえだ ゆき)
- ② 高知県高知市
- ③ 茶道、パズル
- ④ やりたいことを言えば、なんでもやらせてくれるところ。先生方がみんな優しく熱心に指導してくれるところも!

- ⑤ 自分から進んで動ける自信を身につけたいです。
- ⑥ 外科系



- ① 宮下 浩平 (みやした こうへい)
- ② 神奈川県鎌倉市
- ③ 卓球、合唱、ランニング
- ④ 研修スケジュールを自分で組み立てられるところが良いと思います。また、

教育熱心な先生も多く、日々勉強になります。

- ⑤ 2年間、様々なことを勉強したいと思います。

よろしくお願いします。

- ⑥ 外科



- ① 猪谷 哲司 (いのたに さとし)
- ② 高知県高知市
- ③ 野球観戦
- ④ 教育熱心な先生がたくさんいる。研修医向けのレクチャーがたくさんある。何でも相談できる仲間がたくさんいる。
- ⑤ 残りの人生 1日1日を大切に!
- ⑥ 内科



- ① 小笠原 佑記 (おがさわら ゆうき)
- ② 高知県高知市
- ③ ゲーム
- ④ みんな熱心に教えてくれる!!
- ⑤ がんばります。医療界の竜馬になる!
- ⑥ 内科



- ① 田村 恵理 (たむら えり)
- ② 高知県高知市
- ③ ジョギング、ライブに行くこと
特技は、歌を歌うこと!!!
- ④ アットホーム感!! 先生方みなさん熱心に教えてくれる。

- ⑤ 研修で今しか見れない科や疾患なども幅広く触れ、しっかり勉強していきたいと思います。

至らない点もあるかと思いますが、厳しく(時に優しく)ご指導お願いします。

- ⑥ 内科

- ① 名前 ② 出身 ③ 趣味・特技
- ④ 高知大学医学部附属病院での研修、ここがいい!!
- ⑤ 今後の抱負を一言 ⑥ 将来の進路や関心のある分野



- ① 山本 ゆい (やまもと ゆい)
- ② 高知県南国市
- ③ ヨガ
- ④ 先生方がとてもとても熱心に指導してください!!
- ⑤ もっと元気な高知県になるよう県民皆さんの健康のため尽力します。
- ⑥ 人々の生活に寄り添った医療

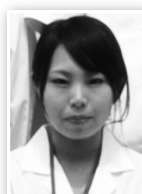
歯科研修医



- ① 石黒 光葉 (いしぐろ みつは)
- ② 高知県高知市
- ③ 旅行
- ④ 一般歯科からがんという外科症例まで、幅広い症例を経験することができ、学会や勉強会など、学ぶ機会が多いところ。
- ⑤ 上級医の先生方のご指導の下、精一杯頑張ります。



- ① 尾迫 哲司 (おさこ てつじ)
- ② 岡山県岡山市
- ③ 読書、映画鑑賞
- ④ オリエンテーションが充実している。
- ⑤ 日々、勉強させてもらいます。



- ① 藤島 史帆 (ふじしま しほ)
- ② 高知県高岡郡佐川町
- ③ DVD鑑賞(おもに米・英海外ドラマ)、旅行。特技は、パンケーキを上手に焼くこと。
- ④ 教育機関に附属する施設であり、上級医の先生方はじめ多くの方からの研修においての『教育・指導』が些細なことにおいても確立されていると感じられるところ。
- ⑤ 歯科医師として、人として、日々成長していく。

永年勤続表彰

永年勤続の表彰式が平成26年11月21日に朝倉キャンパスで行われました。
岡豊キャンパスからは次の9名の方が表彰されました。

- ◆ 検査部 宮尾 恵示
- ◆ 看護部 加志崎 裕子
- ◆ 看護部 近藤 玲子
- ◆ 看護部 谷脇 実紀
- ◆ 看護部 中平 真夕子
- ◆ 看護部 丹羽 奈月
- ◆ 看護部 森本 美嘉
- ◆ 看護部 安岡 未希
- ◆ 看護部 山下 友実

表彰式に出席された皆さん



20年間お疲れさまでした。今後ともよろしくお願ひします。

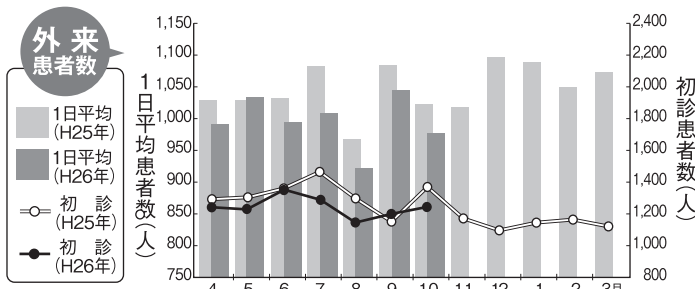
医学教育等関係業務功労者表彰



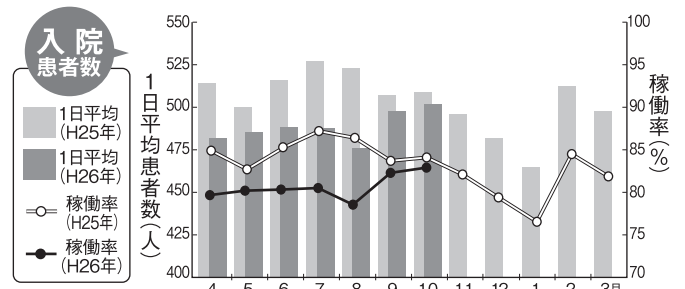
文部科学大臣は毎年、医学または歯学に関する教育・研究、もしくは患者診療等の補助的業務に関し、顕著な功労のあった方を表彰しています。

平成26年度も、この表彰式が11月20日に東京で行われ、本院の受賞者である放射線部 赤木直樹副技師長と、薬剤部 國澤昌弘薬剤主任の兩名に、表彰状及び副賞が贈呈されました。

診療状況



9月と10月の1日平均患者数の月変動は昨年と同様の動きであるが患者数は減少。



患者数・稼働率とも昨年度に比べて4月以降は低迷していたが、9月と10月は前年程度に持ち直した。

編集後記

先日ふと病棟の窓から外を見てみると、いつの間にか新病棟が出来上がっていて日々の流れの早さに大変驚きました。さて今号の1面はその新病棟についてです。大学病院というとやや古めかしいイメージがりましたが、これで随分と若返った雰囲気になりました。われわれ医療従事者としても、引越はは大変ですが新しい病棟で働けるのを楽しみにしています。そして、このたび放射線科教授に就任された山上卓士教授からご挨拶を頂きました。

新しい教室づくりへの意気込みが感じられて、今後のご活躍が期待されます。また、高知大学のこれからを担う若い先生方の紹介もありますのでご覧ください。そして、病院に貢献された永年勤続の皆様、大変お疲れ様でした。また、功労者表彰の皆様、おめでとうございました。最後に、皆様クリスマスや年末に向けてお忙しくお過ごしのことと思いますが、くれぐれも体調にはお気をつけて、よいお年をお迎えください。

(文責：政平 訓貴)